

ふるさと もんぶしょうしょうか 故郷（文部省唱歌）

「故郷」は文部省唱歌の一つです。1910年（明治43年）から1944年（昭和19年）まで、文部省は尋常小学校や高等小学校など、当時の初等・中等教育機関の教科書に載せるための唱歌を次々と作り、発表しました。「故郷」は1914年（大正3年）に尋常小学唱歌の第六学年用として発表されました。

歌詞を作ったのは、高野辰之（1887-1941）という長野県出身の国文学者で、曲を作ったのは岡野貞一（1878-1941）という作曲家です。高野辰之は、「故郷」のほかにも、「春がきた」、「朧月夜」、「もみじ」など数多くのよく知られた文部省唱歌の歌詞を作っています。

「故郷」は現在でも小学校の音楽の教科書に採用され、国民的な唱歌として広く愛唱されています。